

議会だより

第35号
12月
定例会
2012

2013.1.21発行

特集

まちかどインタビュー
宇和
P14

安全対策急げ!!

定例会②

基金積立と財政状況は

常任委員会④

開かれた議会

特別委員会⑥

介護の現状と今後は

一般質問⑧

ドイツ・オランダ視察報告

⑮



三嶋神社初詣(野村)



野村ダムイルミネーション



野村高校 箏曲部 (成人式)

西予議会だより 第35号 <http://www.city.seiyo.ehime.jp/gikai/> E-mail gikaijimu@city.seiyo.ehime.jp



シンボルの世界遺産レジデンツ



マイン川水門



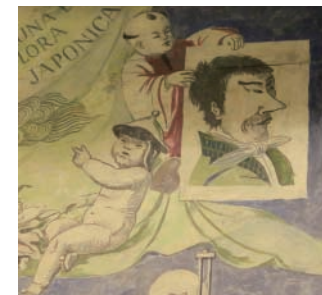
マリエンブルク要塞



1200年の歴史を描いた議場の壁画



博物館のおイネ像



壁画の「おイネとシーボルト」



ライデン市のシーボルトハウスと庭園の胸像



オランダ
江戸時代幕府は、オランダとのみ長崎で交易をしたため、ドイツ人であるシーボルトはオランダの商館医になりました。ライデン市にはシーボルトが過ごした建物があり、シーボルトハウスになっています。



シーボルト協会の理事長のラングナーさん

「おイネ元年」
シーボルトの故郷
ヴュルツブルグを訪ねる!!
ヴュルツブルグはドイツ・フランクフルト地方の中心都市で、約千二百年前から司教領主のもとで発展してきた美しい町です。宇和町と長い交流があり、おイネさんゆかりの地です。
シーボルト博物館の館長ラングナーさんのご協力で、市長訪問やドイツの再生エネルギーへの取組・教育等について研修することができました。
市議会の議場には、この町の千二百年に渡る歴史が壁画として描かれており、その中にシーボルトとあ

市庁舎前の通りと大聖堂

編集後記

12月定例会では海外視察を終えての新しい提案が一般質問の中で行われ、おイネさんと再生可能エネルギーがキーワードとなりました。25年度これからのように展開していくのか楽しみです。
国の体制も大きく変わりました。地方財政が厳しい昨今ですが、これからは西予市にも活気が溢れるように頑張っていきたいものです。

(き)

編集委員
委員長 源 正樹
副委員長 井関 陽一
委員 菊池 純一
田中 徳博
二宮 一朗
松山 清
宇都宮 明宏



なぜできない？

12月3日から12月18日までの16日間の会期で、第4回定例会が開催されました。主な議案は、条例制定2件、改正4件、予算関係では、一般会計、特別会計、公営企業会計、補正6件、承認1件、人権擁護委員候補者の推薦についての諮問6件等を審議いたしました。

新年のあいさつ



議長 元 親 孝 志

新年あけましておめでとございます。昨年は、東日本大震災の暗い影を引きずり社会全体に閉そく感が漂っていましたが、ロンドンオリンピックでの、日本人の目覚ましい活躍に依って、幾分元氣を取り戻した感がありました。しかし、長引く円高・デフレ経済は、未だ出口が見えず、将来に対する明るい話題は聞こえてきません。その様な中、昨年12月16日には、衆議院議員の解散総選挙が行われました。政権の座に返り咲いた安倍新総裁は、早速、日銀法を変えてでも、円高は正とデフレからの脱却を目指すという強い意志を表明しています。このような厳しい環境の中で、西予市議会としては、しっかりとした町づくりの理念に基づき、堅実な行財政運営に努めるよう、議会としてのチェック機能を果たして参りたいと思います。

JRとの協議進まず、踏切の安全対策急げ!!

石城地区101号線改良

主な一般会計補正予算

庁舎別館維持管理事業 74万円 本庁舎と第二別館の間の塀を一部撤去する費用	閑地池(宇和)と竜沢寺池(城川)の耐震診断 7千279万円 台風16号等により被災した市道等38ヶ所の復旧費
障害者自立支援給付事業 4千892万円 障害者自立支援法及び児童福祉法改正による増額	津波対策に避難路等を整備 1千188万円
予防接種事業 809万円 生ポリオワクチンから不活化ポリオワクチンへの変更による経費	偉人伝承活動事業 113万円 おイネさんウォークのPR経費
農業後継者育成事業 1千397万円 青年就農給付金の追加申請分	町並み建造物修理・修景補助事業 288万円 市指定文化財鳥居門・御成門(宇和)の修繕設計の経費
ため池等農地災害危機管理対策事業 425万円	林業用施設災害復旧事業 4千497万円 林道内場樽線(野村)と御在所線(城川)の修繕
蚕糸業振興基金はシルク博物館の振興運営に充てるのか	蚕糸業振興基金事業 1千935万円 組合解散による寄附金を基金とする

質疑

条例制定・一部改正

蚕糸業振興基金はシルク博物館の振興運営に充てるのか

市長 基本的に蚕糸業を守るために作る基金であり、シルク博物館の運営に充てる予定はありません。

林業振興事業負担金徴収はどう変わるのか

産建 一般林道は補助残部長の10%に、作業道などは補助残の20%に減額となります。

補正予算

石城地区101号線の改良はなぜできないのか

産建 JRと県との協議が進展せず、また河川も絡んでおり少なくとも27年以降になる見込みです。

問 長年の地元からの要望であり、期限を区切つて対応できないか。

産建 言われる通りです。部長 ので、しっかりと計画を立てて行います。



全国B&Wショーグランドチャンピオン入船篤志さん(城川)

農業後継者育成事業で地域別にどの位の申請があったのか

産建 宇和6件、明浜2部、野村2件の計10件の申請が増え、総計で16件となっています。

災害用施設整備事業の今回の補正分はどこか

総務 避難路として、明部長 浜1ヶ所、三瓶5ヶ所、街灯は、三瓶に1ヶ所です。

基金積立と財政状況は

総務常任委員会

審査報告

目標は？

財政調整基金の目的と、どの位積み立てるのか
将来地方交付税が減額されるため、30億円を目標にしています。

思い切れば？

本庁舎と第二別館の塀は全撤去にすべきでは
まだ、郵便局が使用し

ており、今回は一部撤去の形になりました。



一部撤去予定の塀(宇和)

の直視も含めて精査・検討します。

電算システム開発の人工費、日額6万円

高過ぎでは？

今回は、随意契約の中で行われましたが、契約の見直しも含めて精査・検討します。

地元負担は？

田之浜公民館の修繕費の地元負担はないのか

万全か？

津波対策の一時避難路整備の今回の対象は

三次申請分として明浜1ヶ所、三瓶6ヶ所の内ソーラー式街灯一つです。



鳥居門(宇和)

地区公民館は負担なしです。分館は、地元負担が必要で、三瓶地区は分館が多く、今後体制を考えたい。

どうする重伝建？

鳥居門・御成門修繕にあたり、旧家も合わせて中心的な存在にすべきでは「旧家武蔵」と合わせて、重伝建プロジェクトチーム等を作り活性化に向けて取り組んでいます。

審査報告

障害者自立支援増額補正の理由は

今年度の対象者が、障害児が、2名増え12名に、また、療養介護者が6名増え16名に、計8名増加したことによる、4千800万円の補正です。

行旅死亡人対策補正

身元不明の埋火葬が本年度2件発生しており、次の備えとして10万円計上しました。

混合ワクチンの被害と実施状況及び財源は

因果関係がはっきりしておらず、現在、国に準じて実施しております。定期予防接種は国の補助が無く、全額市の持ち

出します。

母子・父子家庭の現状は母子家庭は、年々7、10名程度増加し現在76世帯で、父子家庭は46世帯です。また、父子家庭に

対しては、平成22年8月から児童扶養手当が新しく追加されました。

西部衛生センター脱臭塔の補強修繕

海岸部であり、アンモニア等の影響で腐食が激しく新施設の稼働までの4年間を応急処置でつなぎたい。



西部衛生センター(明浜)

公共施設の点検推進を！

厚生常任委員会

れ、施設管理者として、緊急に直すもの等の優先順位を決め、3月委員会に報告することになりました。

デンタル合金とは 高山診療所歯科において歯科治療時に回収する微量の金・銀であり、年一回アサヒプリテックに売却。今年度は27万3千430円です。

守れ！伝統産業

産業建設常任委員会

審査報告

「市道石城地区101号線改良事業」
7千410万円の減額

なぜ予算の減額なのか

J R 四国と県との協議において、踏切及び河川の付け替えにおける設計計画の都合上、3年間の工事延期によるものです。

「林業振興事業分担金徴収条例の一部を改正する条例制定」

何を改正したのか

林道整備を推進して行く中で、その事業での受益者の負担割合が大幅に軽減されるようになりました。

「蚕糸業振興基金条例制定」

基金の目的は

本市における伝統産業のひとつであり、全国的に見ても希少となっている養蚕業(現在8戸)の振興に要する経費の財源に充てます。

意見書

赤潮被害対策に関する意見書

採択

木材の価格安定と需要拡大等を求める意見書

採択

急がれる施設建設

～環境衛生施設建設特別委員会～

何のために？

西予市環境衛生施設の建設にかかる

①処理方式に関する調査及び研究

②運営に関する調査及び研究

どんなことを

当委員会は、6月議会において設置をされ、これまで4回の委員会を開催しました。はじめに、設置目的を決定

設置期間を調査研究が終了する日まで継続存置することとし、閉会中も調査研究をすることを決定しました。

また、経緯と現状について次の説明を受けました。

①場所については、稲生地区に決定。地権者に対しては、現在までの協議において概ね了承を

頂いている。

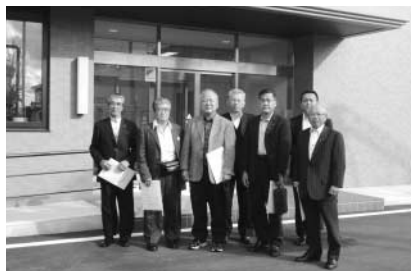
②施設の処理方式については、今後調査研究をする。

研修しました

10月17日から19日の3日間

北海道富良野市の「富良野広域連合環境衛生センター」と青森県五所川原市の「西北五環境整備事務組合中央クリーンセンター」の2施設を訪ね

し尿処理施設を視察しました。2施設は処理方式が異なっており、今後、周辺環境や建設費・維持管理費等を調査検討して、環境衛生施設建設に活かしていきます。



西北五中央クリーンセンター



富良野広域連合環境衛生センター

電子カルテの導入は



～新市立病院建設特別委員会～

海南市議会にて

12月までに7回の委員会を開催し、12月5日には新病院への交通アクセスについて、れんげ・永長・清沢の地域代表者との意見交換を行いました。

補正予算

電子カルテは、平成22年度から、病院スタッフからヒアリングを行い、

どんなことを

新市立病院の建設計画を受けて

- ① 建設に関する調査・研究
- ② 運営に関する調査・研究
- ③ 予算に関する調査・研究

を新市立病院完成まで継続存置する。

何のために？

医療情報システム委員会において、見積り等により精査した結果、限度額を当初計画の2億2千万円から、3億円に引き上げたとの報告がありました。

今後、医療情報システム導入業者選定委員会を設置し、25年5月に業者を決定し、早急にシステム開発を行い、医療スタッフの研修期間等を確保したいとのことでした。

研修しました

10月16日から17日にかけて和歌山県海南市市民病院・白浜はまゆう病院、京都府福知山市市民病院で視察研修を行いました。

目的は①電子カルテ・医療スタッフ・医療器具の選定等②入札の執行方法③管理運営上の問題点などです。



海南医療センター

西予市への応用として①電子カルテの導入では他の病院や診療所とのネットワークを図るべきである。②入札制度は議会からの提言が反映されておらず、今後は入札にかかる特別委員会を設置すべきである。③交通手段は交通弱者に配慮し、市民が納得・安心できる交通システムを明示する段階にきているとの結果を得ました。

「開かれた議会」を目指して



～議会活性化特別委員会～

北海道栗山町役場にて

議会活性化特別委員会では、議会改革を目的に多岐に渡る審議・協議を進めています。

新人議員5人全員が所属しており、新人としての目線を大切にしながら様々な課題に取り組んでいます。

主な審議内容は、議会基本条例や政治倫理条例の運用・精査についてや常任委員会の任期などです。

当市議会では、平成23年12月に愛媛県の自治体で初めて議会基本条例を制定しました。この条例を有効運用するためにも、今後ともさらに「開かれた議会」を目指します。

報告会を開催

当委員会の主催により、「議会報告会」を開催し

何のために？

他の地方議会では、住民との直接の意見交換ができる場として数多く開かれています。

今回は宇和・野村の2会場で試行的に行います。来年度からの本格実施を目指します。

議会報告会 試行実施日程

1月24日(木)19:00 野村会場 野村林業総合センター

1月29日(火)19:00 宇和会場 西予市商工会

研修しました

10月16日から18日の日程で、北海道栗山町・福島町・函館市で視察研修を行いました。

栗山町は、全国で初めて議会基本条例を制定しています。「開かれた議会」の実現のために、議会報告会の開催やホームページの充実といった透明性の確保、議会主催による一般会議の開催を通じた政策形成など多岐にわたる改革を進めています。

福島町議会では、議会白書を毎年作成しホームページで公開しています。本会議や委員会開催日数といっ



栗山町での研修

た数値や他議会との比較今年度からは議員各自が目標設定と自己評価を行っています。

委員会の所管事務調査の強化は、今後の委員会のあり方を考える上で大変参考になりました。

函館市議会では、政務調査費の運用について視察を行いました。



質問 介護の現状と今後は



二宮 一郎
議員

高齢者に責任が持てる介護行政を！

問 施設入居待機者が多く中、現在の在宅介護者の人数と支援施策。また、介護をされている家族等の問題点をどのように把握しているのか。
家族を介護されている方の休息・休憩を保障する、レスパイトケア事業への取り組みは。

福祉部長 在宅介護者は、要支援611人・要介護千142人です。支援策は、非課税世帯の寝たきり高齢者等の介護者に月額1.5万円・紙おむつ等の支援として月額3万円を上限に支給しています。問題点の把握として、ショートステイの急な利用の対応が出来ていない等があります。
個々の事例での対応は難しいものがあるが、包括支援センター等を中心

に連携をして対応していきます。

問 介護人口の増加に対する対策として、介護ボランティア制度を活用して介護予防と高齢者の生きがい作りを促進してはどうか。
また、独居世帯での認知高齢者が増加しているが、成年後見制度の周知と相談窓口が必須ではないか。



地域包括支援センター（宇和）

福祉部長 久万高原町へ研修に行き、既存のボランティアとの住み分けやポイントの扱いなど、管理主体の社会福祉協議会と検討しましたが、現在、県内では1市1町の実施のみであり、制度の普及が進んでいないことから、見合わせることにしております。
成年後見制度の直接的な窓口としては、地域包括支援センターで指導・周知等を行っています。

スポーツ立市について



スポーツクラブ卓球教室（三瓶）

問 3か所で総合型地域スポーツクラブが発足しているが、効果の検証はどうなっているのか。また、市民との関わりはどのようなのか。
今後、自主運営は出来るのか。それに必要なことはどんなことがあるのか。

教育長 本格的な検証はしていないが、住民主体のスポーツクラブとして、幅広い種目が身近な地域スポーツとして受け入れられていて一定の効果はあると考えています。
今後の運営については、会員の獲得や市民から要望のある種目の取り入れ方、指導者の養成など、地域アンケートを実施して支援の方法を検討します。

風力発電計画は

問 市内で風力発電の計画が進んでいるが、その概要と再生可能エネルギー活用目標は。

市長 宇和・高山線で10基、皆江・高山に20基の計画があり、平成27年頃工事着工予定で民間企業が進めています。
市としては、バイオマス燃料製造・熱利用・発電、風力発電、小水力発電、太陽光発電等の新エネルギーの組合せにより、エネルギー自給率の向上を図りたい。

お伊ネ館計画を

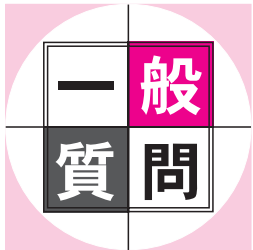
問 「お伊ネさん元年」と今年は位置づけられているが、お伊ネさんをどう捉えているか。また、中町の市所有家屋を「お伊ネ館」として整備できないか。

総務部長 「日本初の産科女医発祥の地」として、伊ネを顕彰し我が町の誇りである大切な資産として未来へ継承していく必要がある、その責務があります。

「旧家武蔵」と呼ばれる家屋は、老朽化が著しく危険な状態となつていきます。総合的な伊ネにちなんだまちづくりを推進する過程において検討したい。



中町の旧家武蔵（宇和）



質問 市民の国際交流推進を



松山 清
議員

国際感覚を磨け！

問 合併前から旧5町では国際交流をしてきたが、西予市での取組はどうか。
「お伊ネさん」によるまちづくりに関連して、ヴェルツブルグ市と定期的な交流や姉妹都市提携、市に国際交流室の設置はできないか。



シーファー・ヴェルツブルグ第2市長

総務部長 小学生をグアムへ、中学生を豪州へ派遣し、国際化に対応できる人材を育成しています。
今後は、在大阪神戸ドイツ領事館との情報交換やヴェルツブルグ市にあるシーボルト協会と交流の輪を広げていきたい。
国際交流室については、まずは国際認識等の適切な知識を備えた人材を養成していく必要があると考えています。



質問 オブライイトで包まれたジオパーク構想？



田中 徳博
議員

市民の目線で!!

問 緊急避難施設としての市内全体

育館の電気容量は緊急時の使用に耐えうるか。また、電気に頼らない器具の確保について減災のまちづくりとしての対応は。

総務部長 「西予市地域防災計画」では113ヶ所の施設があり、そのうち学校関係の体育館が32ヶ所、社会体育の体育館が3ヶ所あります。

電気容量のアップについては現在、一般の使用に耐えうる容量は確保できています。今後、避難収容施設として考えられる器具等は検討・協議を行いたい。

問 重伝建・ししの里せいよ等、今までの事業分析と反省を踏まえ、ジオパーク構想のこれからの展開費用対効果と財源は。

市長 重伝建は地理的に重要な場所として位置づけ、今後「ジオツーリズム」を広く展開できる地域だと期待しています。

ししの里せいよについては、イノシシ肉を「ジオの恵み」としてとりあげていきたい。

産建部長 費用としては、県補助金258万円・過疎債300万円・一般財源15万円となっております。



避難施設の宇和町体育館

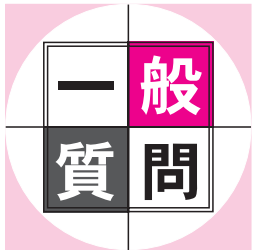
問 市役所のサービスが「守秘義務」「個人情報」等の言葉を盾に市民から遠ざかっているが、もっと市民の立場で対応すべきでは。

福祉部長 私たち公務員は、関係法令により守秘義務が課せられ、個人情報保護の厳格な遵守が求められており、細心の注意を払って対応しています。

しかしながら、市民の方に有利な情報を知り得たときには、関係法令に抵触しない範囲内で情報提供していきたいと考えております。



西予市役所窓口



質問 エネルギー政策は



源 正樹
議員

市主導のエネルギー政策を進めよ!

問 脱原発を決めたドイツを行政視察し、原発依存からの脱却、エネルギー自給率改善のために、西予市としても積極的に再生可能エネルギー普及に取り組む必要があるが、今後の導入見込み・取り組む施策は。

市長 脱原発は不可欠なものであると考えており、エネルギーの安定供給・地球温暖化対策のためにも導入が必要です。西予市では、バイオマス活用やペレット導入を進めています。今後は、バイオマス発電や風力発電計画が進められ、現実性を帯びてきています。小型小水力や家庭用太陽光発電、メガソーラー発電所なども考えられます。



ドイツのバイオマス発電システム

問 市民・企業・行政が同じ方向性を持つて再生可能エネルギー普及に取り組む、個人の意識啓発を図るために総合エネルギー計画を策定する考えは。

産建部長 良好な生活環境を確保するためにも、既に策定されているプロジェクトをまとめる「西予市新エネルギー及び省

エネルギービジョン」を12月中旬に策定する予定です。

問 エネルギー課を新設し、バイオマスタウン構想、カーボンオフセット事業などと共に一体促進を図るべきでは。

副市長 エネルギー課設置については、現在のところ考えていません。現在は、産業創出課が担当しています。

副市長 エネルギー課設置については、現在のところ考えていません。現在は、産業創出課が担当しています。

F&B良品の導入を

問 佐賀県武雄市が取り組んでいる自治体インターネット販売サイト「F&B良品」が注目され、大きな成果を上げているが、地域の所得向上を目指し、地域産品やサービスを流通できるこのシステムを導入してはどうか。

産建部長 市の特産品については各事業者・生産者がそれぞれで努力をしています。今のところ、市が実施する計画はありませんが、ソーシャルネットワークを利用したビジネスは注目されていますので、第三セクターをはじめとする市内事業者が連携した形での参入について検討していく必要があります。



届けられたF & B良品のロゴマーク



質問 どうするガスパラント

井関 陽一
議員

ぜったいに
作るぞ！

問

飼料収穫機（スーパーカー）が、製造中止になり、農家は大変苦慮しているが、コントラクター（生産組織体）の整備など、今後の体制づくりをどう考えるか。

産建 部長 現在、スーパーカーは22台導入されています。先日の実演講習会の参加者を見ても、関心の高さが分かるが、アンケートを実施してメーカーに再製造を要請したい。

また、コントラ組織も耕畜連携と合わせて、研究検討を行いたい。



タカキタの新収穫機

問

今回ドイツを視察研修し、畜産バイオガス発電はこの西予市でも必ずやれると確信しました。西予市として今後、生ごみ処理を含めて、どのような取り組みを考えているのか。

産建 部長 昨年10月に、J A県・市で畜産バイオマスエネルギー活用研究会を設立し、費用対効果・農家の要望などを調査中で、できる限りの支援を行いたい。

市長 家庭用の生ごみの研究も行ったが、量的にもエネルギー不足なので、食品会社の残さで考えていきたい。



ドイツ・バイオガス第一次発酵槽

問

市内には、4つの温泉施設があり、入浴回数券は、施設ごとで異なるが、游の里以外の3施設の入浴料は同じなので、共通の回数券を作ることはいできないか。

できないのか
共通入浴券

産建 部長 人口減少もあり入浴者数は減少傾向にあります。4施設の管理者が集まり協議できる機会を作り、共通の回数券なども含めて、今後の対策を検討したい。

常設型住民投票条例

問

住民投票については、基本は間接民主主義なので、まず議会で議論をつくし、問題が成熟した時点で実施できることが理想である。このための条例を事前に準備しておくことが大切ではないか。

常設型住民投票条例制定への考えはどうか。

市長

制定には種々の検討事項もあり、慎重かつ十分な審議が必要で、将来的には研究の必要もあると思いますが、現在は西予市に対象となる事項もないことから、進める予定はありません。民意を反映する方法としては、現行のパブリックコメント制度が良いと思います。

防災対策

問

農業従事者の減少、高齢化の中でため池の日常の管理体制と地震後の対応は。危険なため池数、整備の進み具合と受益者負担は。

大きな予算と時間がかかる、警戒避難体制確立等のソフト対策は。

産建 部長 ため池管理者が日常も地震後も点検しているが、報告書の提出など管理体制を徹底したい。

要改修ため池24ヶ所中、14ヶ所が完了、26年度末にはすべて完了予定です。また、受益者負担は5%です。

ハザードマップは4ヶ所完了、今年度17ヶ所作成中で、作成後は避難訓練等に活用してほしい。

危機管理

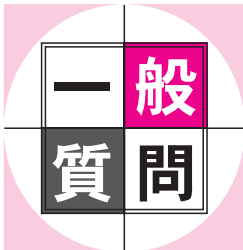
問

南海トラフ地震発生が高い確率で予測される。大災害に対応する市のBCP（業務継続計画）策定への取り組み状況と、危機管理時の災害対策本部への議会・議員の参加の必要性、事前準備・事後対応に係る期待される参画のあり方は。

総務 部長 今は策定の体制に至っていないが、できるだけ早く取り組みが必要があります。

災害対策本部への議会・議員の参加は法的位置付けがないが、お互いに協力し、今後も良好な関係を維持したい。

質問 平和への取り組みは

中村 敬治
議員

なんでも
相談して!!

問

「戦争の悲惨さと平和の尊さ、これを語り継ぐ大切さ」の実践として、市が取り組んできた平和行政・平和教育はどのようなものがあるのか。また問題点・今後の計画は。行政の一貫性という点から、市内全域での計画的な取組を願う。

総務 部長 戦没者追悼式など平和を求める市民運動へもメッセージを発しているが、若い世代の認識の薄れや体験者の高齢化などの問題があります。教育委員会とも考えます。

教育 部長 小中学校では各教科で学習に取り組み、修学旅行では広島・長崎を訪ねるなど、様々な工夫ある学習を積み重ねています。今後、学校教育が益々重要と考えます。



住宅地の上にある中池（宇和）

2012/12/14 05:57



ヴュルツブルグ第2市長、ラングナーさん夫妻と



エルワンゲン市長との意見交換



ヴュルツブルグ旧市街地

ドイツ・オランダ視察

西予市は「お伊ネ元年」
バイオマス発電
風力活用先進地へ
国際交流をもっと活発に!!

① 国際交流
ヴュルツブルグ市では、第二市長が私たちを出迎えてくれました。市長はこれまでの宇和町との交流を振り返りながら、ヴュルツブルグには、国際交流の窓口として国際交流課やシーボルト博物館のラングナーさんがおり、もっと交流を活発にできるのではないかと話されました。西予市でも受入体制を整備する必要があります。

② バイオマス発電
ドイツはバイオマスメタン発電に30年以上前から取り組み、多数の施設がすでにありました。今回はヴュルツブルグ近くの修道士約2千名が暮らすシュバルツザッハ修道院を訪れ、農地で採れるトウモロコシを補助剤としたメタンガスシステムを研修しました。発電規模

③ 風力の活用
オランダの国土の4分の1は海面より低いポルダー（干拓地）となっており、そこから水を汲み出すのに、かつては偏西風による風力を風車により得ていました。今でも多くの風車が残されています。



視察報告会



キンデルダイクに残る風車群



養豚場の発電施設



シュバルツザッハ修道院のバイオマス発電

今回の視察には議員9名が参加。まずオランダ・ライデンのシーボルトハウス、アムステルダム、キンデルダイクのポルダー・風車などを訪ね、ドイツのヴュルツブルグへ。国際交流と再生可能エネルギーの取組などを研修しました。

立ちなどを中心に展示されており、地下には姉妹都市である大津市寄贈の茶室が整備され、日本文化を伝えていました。館長自らの熱心な説明や西予市を想う熱い心に感激し、もっと交流を進めていかなければならないと痛感しました。

エルワンゲン市長を訪問し、中世の町並み保存の取組み、馬・犬に税金を掛ける政策、中小企業育成によるドイツトップの低失業率の町の実現などについて学びました。

また養豚農家のバイオマス発電施設の見学や、貯留槽タンクを製造するリップ社の訪問など、その技術についても学びました。

まちかど

アポなしインタビュー

42,000人が住む西予市。市民のみなさんのご意見を聞いてみたいと始めた「まちかどインタビュー」。今回は、早く取材に応じて頂きました皆様、本当にありがとうございました！

こんなこと聞きました

- ①今、頑張っていることは？
- ②これからチャレンジしたいことは？
- ③西予市において困っていることや望むことは？
- ④西予市議会をどう思うか？
- ⑤議会報告会を開催します！（野村・1月24日）（宇和・1月29日）

宇和町編～JR卯之町駅・愛の火鉢に暖を求めてこられた方々にお聞きしました。

宇和町

名本 美月さん(40歳)

- ①仕事
- ②愛媛FCガンバレ サッカー観戦
- ③駅の周りにちょっと一服する所が欲しい
- ④特になし
- ⑤より広く知らせて欲しい



宇和町

西岡 文博さん(62歳)

- ①将棋
- ②今のところなし
- ③駅前の駐車場を含めた整備を望む
収入増になる職場づくりを
- ④21名でも多いかも
- ⑤報告会に参加してみたい



宇和町

二宮 昭行さん(67歳)

- ①みどりネットで地域貢献をしている
- ②目標は自分誌を作ること
- ③地区からの陳情に対してその行方（進捗状況）が知りたい
- ④ケーブルテレビを一杯やりながら見ている
議会だよりも楽しみにしている
ただ内容の深い所までは理解していない
- ⑤そういう事を待っていた
生の話を聴くために是非行きたい



お詫び

第34号9月定例会のまちかどインタビューの記事で、小和田栄さん（城川町）との掲載がありましたが、正しくは小田原栄さんです。訂正し、お詫び申し上げます。